センター通信第14号　郡教育研究総会&図美展・ふれあい作品展について　R3.10.25

１０月２１日付で各校に「令和３年度揖斐郡教育研究総会」の案内を送付しました。令和３年度はコロナウィルス感染症防止のため、集合型ではなく、オンライン配信での総会として実施します。

発表者及び関係者及び運営に関わる担当の先生方に揖斐郡研修センターに指定時間に集まっていただき、リアルタイムで各校に「郡教育研修総会」をオンライン配信し、全職員が視聴する形で実施しますので、よろしくお願い致します。

教育研修総会の日時　　令和４年１月２１日（金曜日）　１５：１５～ １６：３０に実施します。

会場　「郡教育研修総会」を郡教育研修センター研修室で行い、郡内各小中学校で大型テレビまた各自のパソコンでリアルタイムで受信する形で実施します。

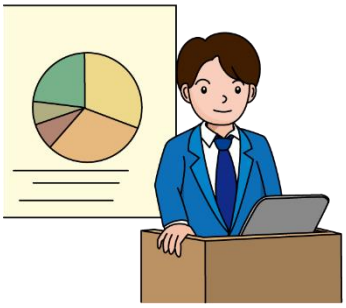
研修総会の内容

研修総会は第１部　「挨拶・実践論文入賞者の紹介及び表彰」、「令和３年度実践論文の講評および指導」と第２部「実践論文 優秀賞発表者の発表・優秀賞受賞者によるシンポジウム」の２部構成で実施します。

研修総会の日程

【第Ⅰ部】　１５：１５～１５：４５　（３０分間）

（１）　開会の辞 揖斐郡小中校長会長挨拶
（２）　挨拶 揖斐郡教育会会長（揖斐郡教育長会長）挨拶
（３）　実践論文入賞者紹介及び表彰
（４）表彰（優秀賞受賞者のうち発表者以外から１名を代表として表彰）
（５）令和３年度実践論文の講評および指導



【第Ⅱ部】　１５：４５～１６：３０　（４５分間）

（１）実践論文 優秀賞者発表
（２）発表者以外の優秀賞受賞者によるシンポジウム（２０分）
（３）閉式の言葉 揖斐郡教育研修センター所長

郡研修総会では、郡内の優れた実践に触れたり、実践論文に取り組む意義や実践論文による自分の教育観や具体的実践の変容等を具体的事例をもとに交流し合います。そうした内容を郡内各小中学校で視聴することで、郡内全教職員の資質及び指導力の向上を図ります。

研修総会に伴う各校での準備

本年度７月１６日（金）の１５：００～１６：００の間にチームズの受信テストを行い、郡内全小中学校との通信を確認することができましたが、つながるまでに時間がかかった学校もありました。研究総会はリアルタイムで行うため郡内全小中学校が確実に接続できることが必要になります。そのため次の日程で通信テストを行いますので、各校での対応をお願いします。

- １月１３日（木）１５：００～１６：００ TEAMS の第２回テストを研修総会に備えて再度実施します。各校で当日教育総会を視聴する方法（受信した映像を大型テレビ等での映し出す、参加する教師が各端末で受信する等）で、自校の教職員が全員が一斉に会議に参加する態勢を各校で整えておいてください。
  ※会議参加のためのリンクを記入したメールを事前に送付し、１４：００頃から入室できる状況を整えておきますので、当日は遅くとも１４：３０までに TEAMS の会議室にはいれるかどうかの確認をお願いします。
- 当日は１４：３０は会議運営のため受信不調への対応ができませんので、各校での対応になります。事

前の受信テストの際に通信がうまく行えなかった場合には、センターにご連絡いただくとともに、当日までに対応をお願いします。

教育研修総会に伴うお願い

- 総会パンフレットには総会次第、教育研究実践論文名簿を記載します。
- パンフレットは１月１８日までに各町のポストを通じて各学校に配付します。
- 実践論文入賞者には表彰状、記念品（図書券）を大封筒に入れて配付します。町の校長会の折にセンターの各町の担当主幹が持参し、各校へ配付し、学校ごとに執筆者の先生に渡します。
- 会場設営は前日にセンター主幹で行います。
- 郡教育研修総会は原則郡内全小中学校の教職員の参加となりますので、「郡教育研究総会」を行事予定に位置づけていただき、学校行事や会議等を組まないようお願い致します。

令和３年度図工美術作品展について

目的

- 子どもたちが興味や関心をもったことを，自らの感性を十分に働かせて平面や立体として表現した作品をオンライン展示する。学校の枠を超えてお互いの作品を鑑賞する経験を通して，子どもたちには豊かな心を育てる。

期日

令和４年１月２４日（月）～３月３１日（木）　揖斐郡図工美術オンライン作品展

最優秀賞・優秀賞作品を揖斐郡教育研修センターＨＰにアップするオンライン作品展を実施する

募集期間

令和３年１２月１３日（月）～１２月１７日（金）最終日は１６：４５まで＜時間厳守＞

・出品者名簿は，揖斐郡教育研修センター〈k21400@mx.gifu-net.ed.jp〉に送付する。

（名簿は，Excel（エクセル）を使って作成する。後日，様式を送付する。）

作品搬入（審査日前日）

令和４年１月１９日（水）１５：３０～１６：３０

清水小体育館に搬入

・名簿と作品を持参する。追加・変更を認めない。

・各校の図工・美術展担当者が，名簿と作品の誤字脱字などを確認した後，搬入してください。

募集要項作品

- 絵画，デザインなど平面作品や立体作品で，表現方法は自由。共同作品も可とする。
- 材料・・・水彩，クレヨン，パス等 ，粘土，木，廃材等
- 大きさ・・平面作品…八ッ切りから四ッ切り程度（台紙（60 ㎝＊45 ㎝）の大きさを超えない）　厳守
- 立体作品…特に限定しない。（破損したり，変形したりしないもの）

応募方法

自由応募を原則とするが，次の４点をふまえ応募する。

①各学級１点以上とする。

②一人一作品とする。（平面作品，立体作品のいずれか１点）

③各校は，各よく審査した上で応募するものとし、各校とも出品数の上限を児童生徒数の２割とする。

（ただし，全校生徒が十数名の小規模校に関しては，その限りではない。）

④授業で指導し制作した作品であること。

審査　審査日　令和４年１月２０日（木）８：３０～１５：００

- 揖斐郡教育研修センターから委嘱された審査員と作品展担当者で行い、最優秀賞・優秀賞・入選・佳作の表彰を行い、最優秀賞，優秀賞は揖斐郡教育研修センターＨＰの「オンライン図工美術作品展」に掲載する。

・最優秀賞は，優秀賞から平面・立体それぞれ小・中各学年１名を選ぶ。（計１８名）

・優秀賞として各学年，平面作品，立体作品ごとに数点を入選作品より選ぶ。（１割ほど）
・表彰は各学校にて行う。

令和３年度ふれあい作品展について

目的

- 特別支援学校や特別支援学級（知的障がい、自閉症・情緒障がい、難聴、肢体不自由）で学ぶ児童生徒の作品が作品づくりにじっくりと取り組むことで自信や制作能力、創造力を高めるとともに、作品を多くの人に見てもらうことで充実感や達成感をもつことができるようにする。
- 自校の児童生徒や保護者、職員に見てもらうことで、特別支援教育に対する理解を深めるとともに、共生やユニバーサルデザイン、インクルーシブ教育についての理解を深める。

テーマ

「夢をもって、共に明るく拓いていこう！」

- 自分の思いを込めた作品づくり・仲間と共につくる作品づくり・創る喜びが実感できる作品づくりに取り組もう。
- 自分の頑張りや自分たちの学級のすばらしさを発信して、多くの人に知ってもらおう。

実施の仕方

- コロナウィルス感染症の現状を考え、郡の作品を一同に介して展示・見学していた集合型の展示会ではなく、令和３年度は学校ごとに「ふれあい作品展」を実施する。（図美展とは別開催）
- 各学校の特別支援学級の児童の制作に取り組んだ作品を校内の教室や特別教室、体育館等を使って展示する「校内ふれあい作品展」を実施し、各学校の児童・生徒に見てもらう。
- 保護者については授業参観の折など展示見学の時間を設けてもよいが、感染防止対策をとり、密にならないように配慮する。
- 展示場所及び展示方法については在籍児童、展示数などの実情を考えて学校ごとに工夫する。

展示作品・・・例年の「ふれあい作品展」の規定に準ずる。

（ア）　平面作品・・・（絵画、デザイン、書写等）など・・・児童生徒一人につき１点
　　規格：１作品の大きさは四つ切り画用紙大までを規準とする。
（イ）立体作品（工作、彫塑、楽焼、手芸等）・・児童生徒一人につき１点
　　規格：１作品の底面積は、八つ切り画用紙大まで
（ウ）共同作品（自由）　規格：平面・立体作品の規格に準ずる。
　　・共同作品、立体作品を平面で出品する場合は，個人の平面作品はなしとする。

ふれあい作品展校内展示の時期や取組

- １月中旬～２月上旬にかけての期間のうち学校で定めた１～３日間で実施する。
- 校内ふれあい作品展のポスターを特別支援学級の児童に作成させ、校内に展示したり、ふれあい作品展について全校集会で話したりするなどの活動の場を設ける。
- ふれあい作品展に訪れた自校の児童生徒に対して特別支援学級の児童が作品の紹介をする場などを設ける。

公開上の配慮

- 公開は児童生徒及び職員、保護者を対象に行う。保護者についての公開を行う場合には十分な感染防止対策をとり、密にならないように学校ごとに工夫する。また学級通信や学校だより、ホームページでの紹介などの工夫を行い、ふれあい作品展に出品した児童の自信と学校全体での理解が深まるようにする。
- 各校で保護者や地域等にふれあい作品展の頑張りを伝えることができるよう、ふれあい作品展の取組や当日等の様子や児童・生徒の頑張りを写真・文書等で記録しておく。

揖斐郡内各小中学校長様
各校教職員様

揖斐郡教育研修センター
所長　内藤　睦文

センターへのメール送付についてのお願い（再確認）

いつもお世話になっております。日頃は揖斐郡教育会及び揖斐郡教育センターの事業に深いご理解とご尽力を賜りまして、まことにありがとうございます。

さて、センターへのメールの送付につきましては以前もお願い致しましたように

k21400@mx.gifu-net.ed.jp

の開放型メールの方へ送付していただきますようお願い致します。

（※頭のｋは小文字です）

センターでは以前 ikyokenc@ikedanet.jp のアドレスを使っておりましたが、現在は

① **郡教育会関係、教育センター関係、郡学校保健会、郡Ｐ連関係等センター関係の日常的な業務でのメールの送受信は，上記の「k21400@mx.gifu-net.ed.jp」で対応しております。**

② **郡体育協会関係のメールは「ikyokenc@ikedanet.jp」のアドレスを使用していただいて結構です。**

お手数をおかけしますがよろしくお願い致します。

揖斐郡教育研修センター	0585-44-1261　k21400@mx.gifu-net.ed.jp